

三重県内専門学校として初 星槎大学と教育連携協定を締結

～在学中から大学卒業資格を目指すダブルスクールが可能に～

ユマニテック看護助産専門学校（学校法人みえ大橋学園）は、三重県内の学校法人としては初めて、星槎大学（学校法人国際学園）と教育連携協定を締結しました。

2026年4月より本協定に基づき、本校で学びながら星槎大学共生科学部通信制課程を併修し、**大学卒業資格（学士取得）を目指す「ダブルスクール制度」**を開始いたします。

■ 本協定の背景と目的

近年の医療現場における看護師には、高度化する医療技術への対応力に加え、患者一人ひとりの多様な背景を理解し、多職種と協働していく「共に生きる」力が求められています。教育理念である「豊かな人間性と確かな技術」に基づく本校での学びと、星槎大学での共生科学での学びを融合させることで、広い視野を持った医療従事者の育成を目指します。

また、学士取得により看護系大学院への進学が可能になるため、看護師として専門看護師や診療看護師（NP）等を目指すなど、**学生の将来のキャリアアップ**を後押ししてまいります。

■ 教育連携プログラムの特長

本協定により、本校に在籍する学生は、星槎大学共生科学部（通信制課程）に同時入学することが可能となり、最短4年で学士取得を目指せます。

1. **無理のない学費と単位履修**：星槎大学の学費は約30万円（4年間）で、在学中から併修することで経済的・時間的な負担を分散することができます。
2. **専門学校での学修として約3/4を単位認定**：本校看護学科卒業により、大学卒業に必要な124単位のうち92単位が認定されます。
3. **キャリアの選択肢が拡大**：学士取得により、大学院への進学や管理職への昇進、看護学校教員としての就職など看護職としてのキャリアパスが大きく広がります。

■ 学校長コメント

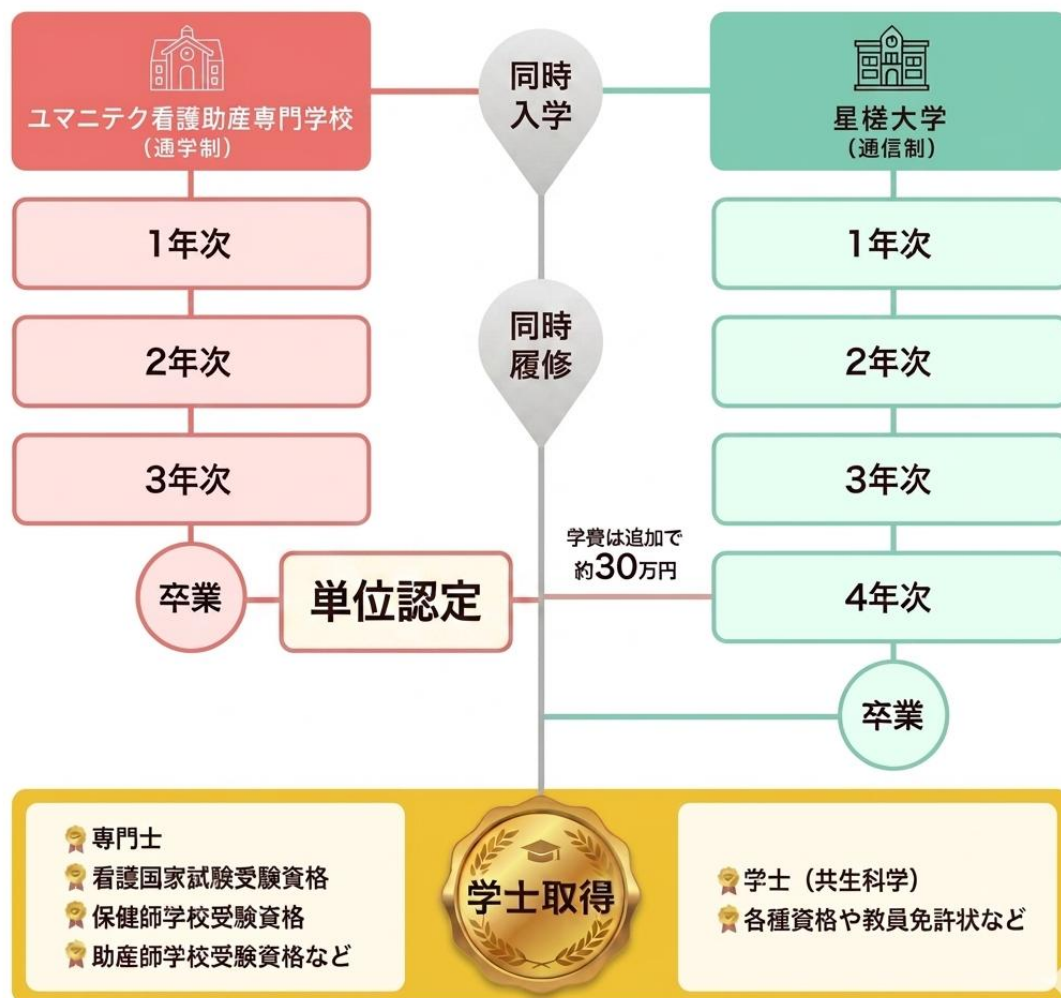
ユマニテック看護助産専門学校 校長 堀重信

このたび、星槎大学と教育連携協定を締結できましたことを、心より光栄に存じます。

星槎大学が掲げる「共に生きる」という理念は、人を尊び、多様性を認め合いながら社会に貢献する人材の育成を目指すものであり、本校の「人間性を基盤とし、地域に根ざした看護実践力を育成する」という理念と深く響き合うものです。本協定により、学生は看護の専門知識・技術に加え、大学での幅広い学びを通して高い視野と柔軟な思考力を身につけることが可能となります。

今後も両校の連携を深め、地域医療と社会に貢献できる人材育成に努めてまいります。

■ 「ダブルスクール制度」による学士取得の流れ



【お問い合わせ先・取材のお申込】

ユマニテク看護助産専門学校 事務局（担当：伊達）

Tel : 059-353-4318 FAX : 059-354-1015

Mail : nurse@humanitec-nmc.jp

HP : <https://www.humanitec-nmc.jp/>

<星槎大学の教育連携に関する情報はこちら>

<https://seisa.ac.jp/relation/educational-institution/>